

平成30年度 前期選抜 学校独自検査問題（作文）出題のねらい

宮城県古川高等学校

（検査の観点）

- ①分類する力 ②理解する力 ③思考力 ④判断力 ⑤表現力

（出題の意図）

・120年の節目を迎えた古川高校で挑戦したいことを、資料を基に考察し、表現する力をみる。

・アンケートをグルーピングする場面をとおして、課題を把握し自分の考えを筋道を立てて述べることができるか、分類する力や論理的に思考する力などをみる。

・古川高校生だからこそ挑戦できることを、自分がイメージする古川高校と関連させて考え、決められた字数でまとめる力をみる。

・自分が挑戦したいことを整理し、相手に伝わるように具体的に表現する力をみる。

平成三十年度 前期選抜

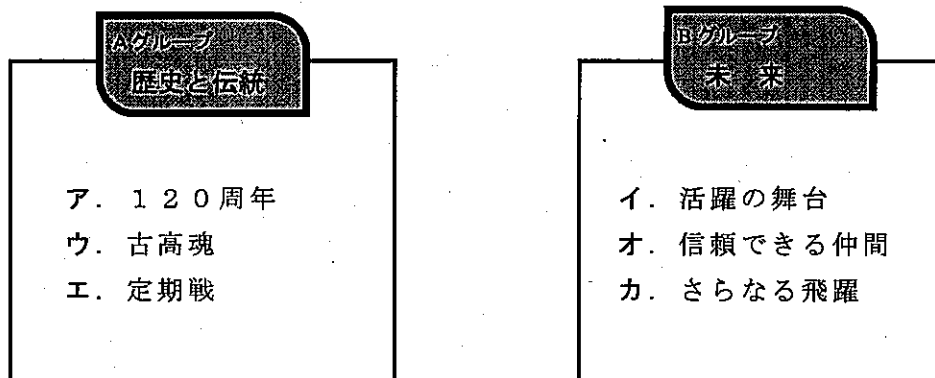
宮城県古川高等学校 学校独自検査問題（作文）

オープンスクールの際、中学生に「古川高校にどのようなイメージを持っているか」とアンケートをしたところ、次の7つの回答が出ました。

- ア. 120周年 イ. 活躍の舞台 ウ. 古高魂
エ. 定期戦 オ. 信頼できる仲間 カ. さらなる飛躍
キ. 質実剛健

次の図は、今野さんがこれらの回答を2つのグループに分類しているところで、Aグループには「歴史と伝統」、Bグループには、「未来」とタイトルをつけました。あとの問いに答えなさい。

図



問一 あなたなら、『キ. 質実剛健』は、どちらのグループに入れますか。AかBで答えなさい。また、そのように考えた理由を、30字程度で述べなさい。

問二 古高生だからこそ挑戦できることを、400字～600字以内で書きなさい。ただし、作文は二段落構成とし、第一段落にはあなたが考える古川高校のイメージを述べ、第二段落には、それを踏まえて古川高校で挑戦したいことを書きなさい。